

俳優 青山草太さん 出雲観光大使に就任

2月1日、出雲市佐田町出身の俳優、青山草太さんが「出雲市応援メッセージ動画」の撮影のため、出雲市を訪問されました。

市長に「地元出雲のPRに役立ちたい」と熱い思いを語る青山さんに、『出雲観光大使』への就任を依頼したところ、快く引き受けていただきました。

3日には、須佐神社の節分祭に参加され、雪の舞う中、詰めかけた約2,500人の参拝者を楽しませていました。



記録的な大寒波 市民生活に影響

2月6日から2月9日にかけて、出雲市は記録的な大寒波に見舞われました。特に7日は降雪量が多く、市役所周辺では30センチを超える積雪があり、9日には、出雲空港で最低気温がマイナス12℃を記録しました。

大雪・低温の影響は多岐にわたり、道路の渋滞、小中学校の休校、公共交通機関の運休、市営駐車場の閉鎖などに加え、水道管の破損が数多く発生し、農業用施設にも甚大な被害が発生しました。

イベントでは、安全面を考慮し、2月11日に予定されていた「出雲くにびきマラソン」が中止となりました。

「出雲バル」が開催されました

市内の飲食店をはしごし、食歩歩きや飲み歩きを楽しむイベント「出雲バル」が2月14日、21日の両日、出雲市駅周辺などで開催されました。

「出雲バル」は冬季の集客対策に加え、行ってみたい店や知らなかった店にも気軽に入ってもらおうと、市内で初の催しとして出雲商工会議所が企画されたものです。

どの店も多くの人で賑わい、参加したみなさんは、料理と飲み物をセットにした各店のバル限定メニューを楽しんでいました。



日本遺産認定記念シンポジウムが開催されました



2月17日、日本遺産認定を記念して「日が沈む聖地出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～」と題し、大社文化プレイスうらら館でシンポジウムが開催され、約300人が参加しました。

シンポジウムでは國學院大学文学部の新谷尚紀教授の基調講演があり、出雲の神話の中での位置づけを解説されました。

また、パネルディスカッションではフード&トラベルライターで出雲観光大使の西村愛さん、一般社団法人プレスマンユニオンの板倉あつし代表理事、地元団体ミサキどっとComeの吉田勝俊さんを迎え、効果的な情報発信や都会地から観光客を招き入れる手法などについて議論が行われました。

	人口	前月比
人口	175,333人	(+117)
男性	85,109人	(+90)
女性	90,224人	(+27)
世帯数	65,036世帯	(+98)

〔平成30年2月28日現在〕

4月の市税・保険料の納期限
介護保険料(第1期)の納期限は
5月1日(火)です。 期限までに忘れずに納めましょう。